

医薬品・医療機器等安全性情報

No.323

ダイジェスト

平成27年(2015年)5月
[厚生労働省医薬食品局]

医薬品・医療機器等安全性情報No.323が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載される予定ですので、関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌(6月号)(1, 2のみ)

日本病院薬剤師会雑誌(6月号)

日本薬剤師会雑誌(6月号)(1, 2, 4のみ)

診療と新薬(5月号)

なお、医薬品医療機器総合機構ホームページ(<http://www.pmda.go.jp/>)又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能です。

1. 新バーコード表示の活用及び医療用医薬品のJAN/ITFコード表示の終了について

医療用医薬品へのバーコード表示について、JANコード又はITFコードの表示終了の時期が近づいてきましたので、その注意喚起と新バーコード表示の活用のため、関係実施要領の概要を改めてご紹介します。

2. 重要な副作用等に関する情報

平成27年4月23日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介します。

■ アスナプレビル, ダクラタスビル塩酸塩

3. 使用上の注意の改訂について(その265)

次の医薬品について「使用上の注意」の改訂内容等を記載しています。

デュロキセチン塩酸塩, アジルサルタン, クロピドグレル硫酸塩, クロピドグレル硫酸塩・アスピリン, セフォタキシムナトリウム

4. 市販直後調査の対象品目一覧

平成27年4月末日現在、市販直後調査の対象品目を紹介します。